

市議会議員 あいざき佐和子 活動ニュース

v o 1.58

ITAMI大好き!

2015年7月

このチラシは、伊丹市議会議員“相崎佐和子”が、市政情報などをお届けしているニュース紙です。

毎月発行（年4回はA3・その他はA4）しており、ポストイング・駅やスーパーマーケット前での配布・郵送などでお届けしています。



相崎佐和子

議長公務など、ご報告します！

前号でご報告しましたが、5月に伊丹市議会の議長に就任いたしました。「議長って何をしているのかわからない」とのお声を多く頂戴することを踏まえ、これからこの活動ニュースでは、議長公務の様子などを議員活動と同時にご報告していきたいと思っています。

議長公務の様子を知っていただき、改めてお声などをいただければ嬉しい限りです。

全国の市議会議長が集結！ ～全国市議会議長会～

6月17～18日、「全国市議会議長会」に出席するため東京に行ってきました。

この会は名称の通り、**全国の市議会議長が集まるもの**です。**全国に市は790もあり**（H26年4月現在）、その議長が一堂に会するわけです。場所は日比谷公会堂だったのですが、とても大勢の人でした。

会場を見渡した限り、女性議長は10名もいるかいなか。まだ女性議長は数が少ないようです。

さて総会では、安倍総理大臣や石破大臣が来られていました。

特に石破大臣は地方創生担当大臣であり、地方活性化について熱く語っておられたのが印象的でした。今後の社会問題（人口減少・超高齢化社会など）を見据え、地方で総合戦略を作成することになっています。力強い戦略を作成してほしいとの話でした。この「**地方版総合戦略**」の作成は、**私としても力を入れて取り組みたい**と思っているところです。議会としても知恵を絞り、力強い戦略を仕上げたいものです。



安倍・総理大臣



大森・衆議院議長



二之湯・総務副大臣



石破・地方創生担当大臣

その後、議題の協議など、**25項目の要望を議長会から国に提出**することになりました。各地域それぞれ様々な課題を抱えていることを再認識しました。伊丹は気候が温暖で人口も現在のところ微増。行政としてはやりやすい部類の市なのかもしれません。でも、だからこそできる事やらねばならない事があるはず。いっそう伊丹の魅力を発揮していかなばと思った議長会でした。

全国の議長が集まる意義とは？ 実際に出席して感じたのは、全国の市議会議長が一同に会し、協議してコンセンサスを得た要望事項は一定の重みを持つものであり、それを国に上げていくことは大きな意義があるということ。つまり“**地方から声をあげる**”ことについての重要な役割を担っていると感じました。真に必要な声を上げていけるよう、引き続き取り組んでいきます。